



至誠・致知・鍛錬

北杜市立高根中学校
学校だより
発行 校長 中村 忍
令和 3年度 第11号
12月22日発行

「心を支える要（こころをささえるかなめ）全身から湧き上がり溢れ出る覇気をもつこと」自分にしか果たせない役割なんだと自覚し、全てを懸けても譲れない貫くべき中心軸をもって、社会のために役立つ人になりたい。



「第2学期終業式」

本日、第2学期終業式で、以下の話をしました。

- 2学期はコロナ禍の中で、ハケ嶺祭、新人大会、職場体験学習、合唱祭、修学旅行等で、素晴らしい成果と伝統を築いたこと。そして、これらを支えてくれたおうちの方に感謝すること。
- 皆さんの粘り強く頑張る姿、苦しいことを笑顔を見せて乗り越える姿が、まわりに大きな感動を与え、たくさんの方から、おほめの言葉、感謝の言葉、お礼の言葉をいただいたこと。
- たくさんの方が、高根中生のあいさつ等の礼儀正しさをほめていたこと。
- 暮れ、正月、地域の行事等の伝統的な行事を楽しむこと。
- 三大流星群のひとつ「しぶんぎ座流星群」が観察できること。
 - ・1/4（火）未明～朝方6：00頃までがピーク
 - ・1時間に40個ほど流れる
 - ・今回は好条件なので、4日に早起きして、夜空を見上げて、願掛けにチャレンジしてみよう！



～ 高根中生にとって、さらなる飛躍の年になりますように ～

「全力を尽くす生き方」～心の城壁をつくる～

この夏開催された2020オリンピックの水泳競技で2個の金メダルに輝いた大橋 悠依選手は、「とにかく自分のレースをしようと思って、自分を信じて泳ぎました」と、自らのスイムに徹することが頂点に立った要因だと語った。もっとも、「金メダルを取るなんて本当に思っていませんでした」と、また、「ここに来るまででいろんなことがあったんですけど、ここにチャレンジさせてもらえて感謝してます」と答えていた。

実は、開催1ヶ月前から大橋選手はスランプに陥り、直前には、精神的にもきつくなり400mメドレーの辞退を平井コーチに申し出ていた。「前向きになれなくて、気持ちを切り替えなきゃと思ってもそれができなくて。ダメなんだの繰り返しで」と、毎日見えない出口を求めてさまよひ、どんどん深みにはまっていた。そんな時、スタッフから「自分の頑張りに失礼がないように、頑張りをもたないようなレースをしないと、もったいないよ」と言われた。いったい自分は何のために、誰のために水泳をやっていたのだろう。みんなの期待に応えることは大切かもしれない。でも泳ぐのは自分、結果を出すのも自分。それならば、周囲の期待がどうこうではなく、自分がこれまで必死になって練習を重ねてきた歳月があるなら、それをただ出し切れば良い。目から鱗のスタッフの言葉に、大橋選手の目が覚めた。「ずっと追い込んで練習してきた自分の頑張りに対して、自分が試合で応えてあげようと思って気持ちを切り替えて臨みました。泳ぎに関しては、すごく自信を持って泳ぐことができました」と振り返った。

努力しなければならぬ環境を大橋選手自らの意志で創り出し、努力することをやめなかった生き方が、いざという時の「心の城壁」となり、人との出逢いや運をもたらし、結果として2個の金メダルにつながることとなった。自分のやりたいことにおぼれるほど熱中し、無我夢中になることは、絶対必要な経験であり、その中で一流となる基礎が培われるのだと思う。若い頃の姿勢が習慣となり、それを続けた人が道を極める人となるのだろう。今日一日をやり切る、目の前の人に精一杯尽くすことが、能力を開花させていく近道だと思ふ。常に目指すものを持ち、「全力を尽くす生き方」をしていきたい。



「ほっこりした話」

地域の方から使用しなくなったリヤカーを高根中に寄贈していただきました。ありがとうございました。

使い古したその姿からは、長年、そのお家の方のために役立ってきたことがうかがえます。前を引き、後ろを押して、リヤカーと共に長い年月を過ごしてきたんだろうと思います。高齢となり、いよいよ使用できなくなったリヤカーを次の世代にバトンタッチしたいという願いも込められていると思います。高根中生が、その思いを引き継いで、ていねいに大切に末永く使用させていただきます。



「北杜市芸術鑑賞教室」

11/26(金)に、八ヶ岳やまびこホールにおいて、全校生徒で「北杜市芸術体験教室」を鑑賞しました。今年、生田流箏曲演奏家中島裕康さんによるコンサートが行われました。伝統的な古典作品や現代音楽も交えながら、楽しく鑑賞することができました。本年度、本校では4回の芸術鑑賞を実施しました。豊かな心、しなやかな心を涵養するよい機会となっています。なかなか、一流の芸術に触れる機会や体験できる機会は少ないと思います。これからも、そんな機会や場面をできるだけつくっていききたいと思います。



「生徒会役員候補立会演説会」

12/9(木)に生徒会役員候補立会演説会、12/10(金)に投票を行いました。立会演説会では、2年生5名、1年生2名、計7名の候補者から、高根中学校をよりよくするための提案がありました。生徒会の伝統について考えるよい機会となりました。候補者からは、リーダーシップと責任感が伝わってきました。生徒の主体的な自治活動は、学校を活性化させることはもとより、協同的な活動を通じて、みんなで力を合わせていくことのすばらしさ、良さをたくさん経験できる場でもあります。人と人とのつながりを大切にする生徒に成長してほしいと思います。



「生徒総会／生徒会役員任命式」

12/21(火)に、生徒総会と生徒会役員任命式を行いました。本年度は、コロナ禍に対応しながら、216名の生徒が、「Smile～笑顔の絶えない学校～」というスローガンのもと、苦しいことも笑顔に変えながら、チーム高根中として乗り越えてきました。特に3年生は、最上学年としてリーダーシップを発揮し、何事にも最後まで粘り強く頑張る姿を後輩に見せてくれました。このことは、高根中の新たな伝統となると思います。令和4年度もコロナも笑顔に変える、心強い高根中を期待したいと思います。



「令和4年度生徒会役員」

新会長 2年濱田 倅多
 新副会長 2年藤井 克幸 2年輿石 優 1年清水 城佑
 新事務局 2年大柴 愛加 2年小清水 彩乃 2年白倉 さら 2年三井 愛理 1年清水 こはる

表彰等

- 山梨県技術家庭科作品展 ・山梨県教育長賞 1年植松 玲香 ・技術家庭科会長賞 3年坂本 真緒
 ・優秀賞 3年坂本 優衣 3年北野 羽音 3年利根川舞衣 3年清水 美佑 3年原 佑樹 2年差ヶ久保瑞希
 1年吉田 晴菜 1年川田 果央 1年石丸 太樹 1年中嶋 蒼衣
- 山梨県U15バスケット連盟峡北支部優秀選手
 3年眞道 剛光 3年渡邊 吉征 3年北野 羽音 3年清水 美祐 3年植松 楓羅
- 峡北地区バスケット協議会中学生優秀選手
 3年植松 良夫 3年望月 優真 3年三浦 琶子 3年畑山菜々子 3年高橋すみれ
- 夏休みの友図書感想文 ・佳作 3年利根川彩乃 2年浅川結実
- 山梨県明るい選挙啓発ポスター ・佳作 3年下條 由奈
- 音楽創作力くらべ ・支部優秀 2年石原 夢萌
 ・支部入選 3年北野 羽音 3年田中 歩杜 3年丸山 俊介 3年川村 真由 3年太田 なお 3年平林 真和
 2年安富 梨心 2年白倉 さら 2年酒井 浩靖 2年石川 蒼空 2年差ヶ久保瑞希 2年小山田あゆむ
 1年石原 ゆず 1年吉田 晴菜 1年油井 知春
- 山梨県テニス協会 会長賞 3年利根川舞依 3年村津 夏海
- 北杜署交通安全弁論大会 第3位 3年野澤 純季
- 甲府税務署管内納税貯蓄組合連合会 学校賞 高根中学校
- JA共催書道／ポスターコンクール
 書道の部 ・金賞 2年藤原 李紗 ・銀賞 2年山本 実咲 ・銅賞 2年安富 梨心
 ・佳作 3年野澤 純季 1年清水こはる 1年田邊 櫻 1年中嶋 沙愛 1年渡辺美衣奈
 ポスターの部 ・銅賞 3年鎌田 梨楓 ・佳作 2年三井 愛理 2年藤原 李紗 2年増田 彩羽
- 山梨県アンサンブルコンテスト 銀賞 吹奏楽部

「チーム高根中」

教職員29名 生徒216名 保護者200名が

「チーム高根中」として取り組んでいます。

学校住所：〒408-0019 北杜市高根町村山東割98

電話：0551-47-2026 FAX：0551-47-2075

ホームページ<http://www.takane-jhs.city-hokuto.ed.jp/>もご覧ください。